

# 【北海道】留萌市市民防災訓練で洪水等災害体験について実施しました。



- 留萌市、北海道及び国からなる「留萌川減災対策部会」で検討された減災に関する取り組み方針に基づき、市民防災訓練を実施。
- 大規模な地震・津波に備えた住民避難訓練において、昭和63年8月洪水パネル展示のほか、浸水体験装置(浸水時のドアの開けづらさを体験)及び流水体験装置(流れる水の中での歩きづらさを体験)を用いた洪水等災害体験を行いました。
- 参加された方から、「訓練を通して防災意識が少し高くなった」との感想がありました。

## 平成28年度留萌市市民防災訓練 概要

**目的：** 大規模な地震・津波災害に備え、地域住民が実践的かつ現実的な訓練を実施するとともに、関係機関の連携や避難所における初期行動等の訓練を具体的に実施することにより地域住民の防災意識の高揚と防災体制の万全を期することを目的とする。

**実施日：** 平成28年9月4日(日)

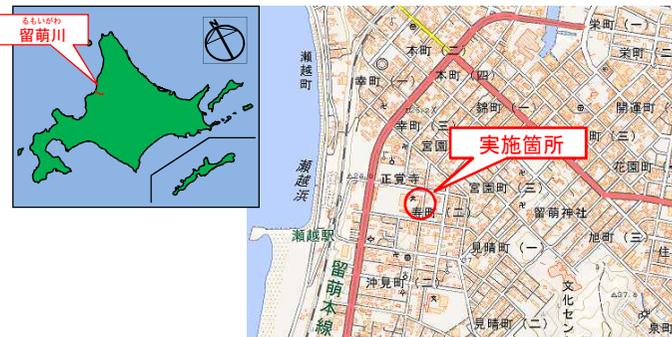
**実施場所：** 留萌市立留萌小学校(留萌市寿町2丁目)

**主催：** 留萌市防災会議

**参加機関：** 留萌開発建設部、留萌海上保安部、旭川地方気象台、陸上自衛隊留萌駐屯地、北海道留萌振興局、留萌警察署、留萌消防組合、エフエムもえる、留萌赤十字奉仕団、留萌市ほか

**参加人数：** 約170人

**訓練内容：** 避難訓練、洪水等災害体験、避難所生活体験、消火訓練、煙体験、各種パネル展



## 訓練実施状況



昭和63年8月洪水パネル展示



流水体験装置



浸水体験装置